

こうちこどもファンド事業成果報告書(子ども用)

※この報告書は子どもたちが自分の言葉で書いてください。

令和 7 年 2 月 28 日

1 団体の名前

ふりがな	きゅうじゅうなちゆるるちーむ
団体の名前	久重naturalチーム

2 活動のテーマ

久重の里山の魅力 再発見プロジェクト！③ ～SDG s で持続可能なまちづくり～

3 活動の内容

① 活動の時期	② 活動の内容
6/1	里山歩きとホタルのタペin久重（自主活動）
7/27	第23回久重里山まつり 準備
7/28	第23回久重里山まつり 参加
8/16	「こくさい ぼうさい いらっさ〜い」 打ち合わせ
8/31	「希少植物と出合おう！」 前日下見
9/1	「希少植物と出合おう！」
9/16	EM菌の土づくり・畑のうねづくり
9/29	段ボールトイレ製作
10/6	環境に良い土 作り・野菜作り
10/12	「こくさい ぼうさい いらっさ〜い」 準備
10/13	「こくさい ぼうさい いらっさ〜い」 参加（段ボールトイレ説明）
10/20	第28回久重区民運動会 段ボールトイレ説明
11/9	久重豊穰祭 準備・地元餅つきと袋詰め
11/10	第4回久重豊穰祭
11/25・30	干し柿作り
12/23	「こうち環境 フェア」 打ち合わせ
12/30	地主神社門松 づくり見学と、縄ない体験
1/4	「しぶんぎ座流星群」 観察会 「七草採取」「火起 こし体験」
1/4	「ひだまりの丘あすまや防腐剤塗り」（自主活動）
1/7	「第96回高知市民の大学」 発表（自主活動）
1/13	「第2回 こうち環境 フェア」 参加
2/9	「ひだまりの丘」 掲示板作り
2/11	「ハーブ石鹸作り」
2/24	24時間テレビ環境保護活動支援事業「ひだまりの丘」植樹予定（自主活動）
2月	活動のまとめと「久重の里山パンフレット」成果物作成
3/15	高知市まちづくり未来塾第11回全体交流会にて発表予定（自主活動）

4 まちづくりの効果

活動後の感想と、自分たちが活動して、まちがどんなふう良くなったと思うか書いてください。

<感想>久重naturaチームメンバー→子ども同士の縦のつながりが感じられた。新たな仲間も増え今まで活動してきたメンバーも新たな仲間を支えてくれて、チーム一丸で団体として活動を続けてこられてよかった。初めて参加したけどケンカもないのがすごくいい。友だちとの活動が楽しい。たくさんの大人お兄さんお姉さんと遊べて楽しかった。野菜作りの活動は土作りから学び勉強になった。カブがフルーツのようにおいしかった。渋柿の皮をはぐのが怖かったけど集中して頑張れた。希少植物も知り草刈りなど人の手が入らないと生き残れない野草があることを学ぶことができた。みんなで同じ目標に向かって頑張れて楽しかった。地域の方の声→毎回活動の最後に全員が感想を発表している良さが下級生や保育園児にまで広がっている。失われている地域での子どもの縦のつながりを、久重naturalチームが実践していることを見れたのが嬉しかった。保護者の声→四季を感じながらの野外の活動が多く、何気なく過ごしていることにねうちを教えてもらった。普段は人見知りの我が子ですが発表を嫌がらず参加でいい経験をさせてもらった。様々な経験から価値ある活動だと感じた。活動を通して地域の方々と繋がれることが本当にうれしく思う。今までうちこどもファンドで育てて頂きありがとうございました。

<まちが良くなったと思うこと>今年度は特に災害時用簡易トイレは地域のイベントや活動の際に何度も「臭いの課題」を発信してもらい段々と理解され改善されてきた。今年度は野草やEM菌の土作りや畑のうねづくり・希少植物の観察・干し柿作りを行った。地域の方にも多く参加してもらい、里山の魅力をいっしょに感じていただけた。さらに2022年度に里山の傷ぐすり作りでお世話になった熊本大学の渡邊教授に再び来ていただき、里山のハーブを使った石鹸作りを行って、久重の野草の新たなねうちと共に活動を通じた人とのつながりが広がっていることを実感できた。次はハーブ線香作りをしようかと提案もしてもらった。私たちの活動を地域の広報誌に取り上げてもらい、地域の方からたくさん声をかけていただき人とのつながりが増えた。久重が明るくなり久重に来てくれる人が増えた。久重の人の顔が知れた。

5 気づきポイント

活動を通して気づいたことや工夫したこと、反省点などがあれば書いてください。

<活動前にたてた目標や計画通りにできなかったところ>

今年度は防災と植物メインに活動しようという目標を立てていました。防災のことをイベントに来てくれた親子や地元の人たちに教えることができたし、初心に戻って野草の活動などができて良かったです。反省点としては、計画に入っていたけど実施できなかった活動がありました。

- ①久礼野城跡について学ぶ
- ②古道の復活整備について学ぶ

<なんでできなかったのか、何につまづいたのか>

- ①久礼野城について情報を知っている人を求めて高知城歴史博物館の方に電話をしたがそこではわからずその先に進めることができなかった。
- ②昔の人が歩いた道を行って通れるように木を切ってみたが、たくさん木が生えていてなかなか道を見つけられなかった。

<つまづいたとき、活動を進めていくためにどんな工夫をしたか、または、どうすればよかったと思うか>

- ①「久重のまちづくり計画」冊子に掲載され、みんなが興味があり今後も地域の方と取り組みたい。
- ②古道を探してみる取り組みにチャレンジしたが、今回のように無理でも取り組んでみる行動を今後も続けていきたい。

6 今後の展望など

今後自分たちの活動をどのように続けていきたいかなど、自由に書いてください。

久重naturalチームは今年度の活動を持ってうちこどもファンドへの参加を終了します。これからも変わらず久重naturalチーム・久重youthとして久重をよりよくするまちづくりの活動を地域で続けていきます。長年代表を務めてきた高校生からバトンを受けた次の世代が成長し、活動のたびに前に出て説明をしたりみんなをまとめたりすることが上手になったと感じた。私たちの里山の活動をどんどん未来につなげていき魅力ある久重地域がこの先もずっと残っていけばいいと思う。この7年間でいただいたご縁を大切に、心に残る野草の調理や星空観察など里山で楽しみながら久重の良さを学んできたことを、保全・発信し盛り上げていきたい。これまでうちこどもファンド事業に参加させていただいたおかげで、たくさんの地域内外の方と出会い久重の魅力を知ることができた。また、助成金をいただき活動でき、寄付をしてくださった方々の応援に感謝でいっぱいです。7年間本当にありがとうございました！

久重naturalチーム2024年度 成果物

表紙

裏表紙

2ページ

3ページ

1ページ

5ページ

6ページ

団体名 久重naturalチーム

令和6年度決算報告書

収入	収入の内容	予算額	決算額	内訳(単価・人数など)
	ファンド助成金	200,000 円	199,896 円	
			円	
			円	
	合 計	200,000 円	199,896 円	

支出	支出の内訳	予算額	決算額	内訳(品名・単価・個数など)
	①火起こし体験	5,860 円	3,407 円	ライター、ペーパータオル、紙皿、ビニール袋1,320円、マシュマロ、餅、じゃこ天1,219円、網437円、餅431円
	②地域の居場所看板作成費	18,100 円	14,809 円	防腐剤、木材、ねじ14,149円、はけ、ローラー660円
	③手作りの簡易トイレ材料	18,100 円	24,314 円	ガムテープ363円、段ボールカッター、ハサミ、ガムテープ、ボンド、のり2,536円、消臭ポリ袋、ゴミ袋880円、ガムテープ1,042円、トイレ用テント2個9,494円、処理セット9,999円
	④春の七草フェスタ	15,900 円	959 円	野菜の種代959円
	⑤チラシ、成果物	65,000 円	91,399 円	成果物印刷代91,399(18,094 + 24,140 + 16,161 + 33,004)円
	⑥講師謝礼金	39,000 円	39,000 円	3,000円 × 13人分 = 39,000円
	⑦団体保険	17,500 円	4,480 円	「希少植物」1,676円、「土作り」1,676円、「掲示板作り」456円、「ハーブ石鹸作り」672円
	⑧消耗品、予備費	20,540 円	21,528 円	コピー代415円、お茶とスポーツドリンク342円、救急用具1,592円、のこぎり替え刃1,848円、お茶とスポーツドリンク387円、インク代6,695円、お茶とスポーツドリンク348円、のこぎり2,068円、石鹸作りペーパー、ガーゼ、計量カップ、タコ糸、ヘラ、菜箸、温度計1,540円、ゆきひら鍋2個1,598円、ガスボンベ388円、デジタルはかり1,100円、シリコン型1,540円、はかりの電池257円、ガーゼ330円、成果物郵送用スマートレター(細川さん、渡邊さん)420円、石鹸包装用袋660円
		円	円	
	合 計	200,000 円	199,896 円	